



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成31年2月8日

上場会社名 花月園観光株式会社
 コード番号 9674 URL <http://www.kagetsuenkanko.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 嘉之輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 堤 道雄

TEL 045-228-8860

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	603	3.9	5	31.4	3		7	
30年3月期第3四半期	627	6.0	8	80.0	0		2	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	4.09	
30年3月期第3四半期	1.53	

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。
 前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	1,216	609	50.1	346.82
30年3月期	1,135	621	54.7	353.79

(参考)自己資本 31年3月期第3四半期 609百万円 30年3月期 621百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				0.00	0.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	808	4.3	18	24.3	4	63.6	1	90.1	0.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	1,766,600 株	30年3月期	1,766,600 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	9,338 株	30年3月期	9,298 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	1,757,294 株	30年3月期3Q	1,757,526 株

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。
前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用・所得環境の改善が持続し、景気は緩やかながらも回復基調で推移いたしました。しかしながら海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等により依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社が事業の主体をおく競輪業界におきましても、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は顧客サービスの向上に取り組むとともに、各サテライトの更なる効率的な管理・運営に努め、当社主力事業所である複合型場外車券売場サテライト横浜及びオートレース横浜の投票関連業務を平成30年10月1日より自営化し収益力の向上と経営基盤の安定化を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は6億3百万円(前年同四半期比3.9%減)となりました。営業利益は5百万円(前年同四半期比31.4%減)、経常損失は3百万円(前年同四半期は経常損失0百万円)、四半期純損失は7百万円(前年同四半期は四半期純損失2百万円)となりました。

なお、当社は、公営競技関連事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略いたしております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は2億2千万円(前事業年度末1億9千7百万円)となり前事業年度末に比べ2千2百万円増加いたしました。これは主に、その他流動資産が3百万円減少いたしました。現金及び預金が1千8百万円、売掛金が7百万円増加したことによるものであります。固定資産は9億9千5百万円(前事業年度末9億3千7百万円)となり、前事業年度末に比べ5千7百万円増加いたしました。これは主にのれんの償却等により無形固定資産が2千4百万円、投資有価証券の時価評価減等により投資その他の資産が6百万円減少いたしました。サテライト横浜の投票関連業務自営化に伴い有形固定資産が8千7百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は12億1千6百万円(前事業年度末11億3千5百万円)となり、前事業年度末に比べ8千万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は2億2千5百万円(前事業年度末2億2千2百万円)となり前事業年度末に比べ2百万円増加いたしました。これは主に、1年内リース債務が2千2百万円増加いたしました。1年内長期借入金9百万円、未払金が8百万円、未払法人税等が1百万円減少したことによるものであります。固定負債は3億8千万円(前事業年度末2億9千1百万円)となり、前事業年度末に比べ8千9百万円増加いたしました。これは主に長期借入金2千8百万円、リース債務が6千4百万円増加いたしました。退職給付引当金が2百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、6億6百万円(前事業年度末5億1千4百万円)となり、前事業年度末に比べ9千2百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は6億9百万円(前事業年度末6億2千1百万円)となり、この結果、自己資本比率は50.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の業績を踏まえ検討した結果、平成30年11月9日発表の予想から変更いたしません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	101,183	119,975
売掛金	78,227	85,560
その他	18,515	15,337
流動資産合計	197,926	220,873
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	99,124	91,739
土地	337,714	337,714
リース資産(純額)	32,932	128,976
その他(純額)	2,825	2,099
有形固定資産合計	472,596	560,529
無形固定資産		
のれん	221,849	198,079
その他	3,555	3,170
無形固定資産合計	225,404	201,249
投資その他の資産		
差入保証金	132,588	132,588
繰延税金資産	9,625	10,771
その他	97,591	90,236
投資その他の資産合計	239,806	233,597
固定資産合計	937,807	995,377
資産合計	1,135,733	1,216,250
負債の部		
流動負債		
短期借入金	45,000	45,000
1年内返済予定の長期借入金	98,100	88,937
リース債務	31,250	53,594
未払金	41,077	32,935
未払法人税等	4,592	2,739
預り金	2,322	1,893
その他	656	752
流動負債合計	222,999	225,853
固定負債		
長期借入金	218,136	246,714
リース債務	54,689	119,582
退職給付引当金	17,613	14,640
その他	583	-
固定負債合計	291,023	380,936
負債合計	514,023	606,790

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	883,300	883,300
資本剰余金	399,649	399,649
利益剰余金	△664,826	△672,005
自己株式	△11,107	△11,132
株主資本合計	607,015	599,811
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,694	9,648
評価・換算差額等合計	14,694	9,648
純資産合計	621,710	609,460
負債純資産合計	1,135,733	1,216,250

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	627,763	603,052
売上原価	357,677	341,932
売上総利益	270,085	261,119
販売費及び一般管理費	261,687	255,359
営業利益	8,398	5,760
営業外収益		
受取利息	988	960
受取配当金	1,056	1,210
負ののれん償却額	2,429	-
その他	527	668
営業外収益合計	5,002	2,839
営業外費用		
支払利息	13,420	12,422
営業外費用合計	13,420	12,422
経常損失(△)	△18	△3,822
税引前四半期純損失(△)	△18	△3,822
法人税、住民税及び事業税	2,307	2,307
法人税等調整額	364	1,048
法人税等合計	2,672	3,356
四半期純損失(△)	△2,690	△7,178

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。